

【文学部史学科】

専門科目

解答例（解答のポイント）

※公開する解答例には、別解がある場合があります。

問

1.

仏教思想の導入を背景にして、飛鳥時代には薄葬化が進んだこと、古墳築造技術の多くが仏教寺院に由来し、最先端技術の投下は古墳から寺院に移ったこと、中央集権化の加速、戸籍の整備にともなう個别人身支配の確立により、古墳は築造意義を失ったことなどを論じる。

2.

三山統一と琉球王国の樹立、東アジア・東南アジアを結ぶ中継貿易による繁栄、島津氏の支配、江戸幕府・清国に対する両属的關係、明治政府による琉球処分について、時系列的に論じる。

3.

資本主義が本格化して以降の労働運動と社会主義の展開について、友愛会にはじまる労働組合、安部磯雄らによる社会民主党に始まる社会主義諸政党の成立と、治安警察法・治安維持法のような政府側の圧迫策とを関連付けながら時系列で論じる。

4.

アヘン戦争以降の中国（清国）近代化政策は、現行の世界史教科書（世界史探求）でも紙幅を割いて説明されている。そうした教科書程度の知識でかまわないので、そ

れを具体的かつ時系列的に整理する。

**5.**

アメリカ独立革命の原因と経過、同革命がフランス革命に及ぼした思想的な影響、アメリカ独立革命とフランス革命がラテンアメリカ諸地域の独立運動に及ぼした影響を時系列順に整理して記述する。

**6.**

日本の伝統的な城下町、宿場町、門前町などの都市類型、または集村や散村などの集落類型について、具体的な地名を挙げてその景観的特徴や機能などを説明する。